

研究体制・研究スケジュール

研究体制

研究代表者

岡田依里 横浜国立大学大学院国際社会科学研究科 教授

研究委員

菅 俊彦 東京エレクトロン株式会社技術・開発部門 RLSA プラズマプロジェクト
アライアンス開発担当 参事

田中政光 横浜国立大学大学院国際社会科学研究科 教授

長尾智晴 横浜国立大学大学院環境情報研究院 教授

浜名良三 三菱化学株式会社石化研究センター・技術企画室 グループマネージャー

三阪幸浩 東京松下ディスプレイテクノロジー株式会社 参事

研究スケジュール

6月

研究会（委員会）

【研究会（委員会） ー第1回ー】

日時：2006年6月21日 18時30分～20時30分

研究課題、研究体制、役割分担の確認。STARC訪問の内容と問題点討議。

国内（海外）調査

日時：2006年6月20日

訪問先：半導体理工学研究センター（STARC）

7月

【研究会（委員会） ー第2回ー】

日時：2006年7月26日 18時30分～20時30分

報告 三阪委員「半導体産業におけるコンソーシアム運営とその評価：SEMATECHを中心として」

8月

国内調査

日時：2006年8月28日

訪問先：株式会社半導体テクノロジーズ（SELETE）

海外調査

日時：2006年8月6日～8月11日

訪問先：SEMATECH、FX パルアルト研究所、JETRO サンフランシスコ事務所、大阪大学
サンフランシスコ事務所、大阪府サンフランシスコ事務所

9月

国内調査

日時 : 2006年9月1日

訪問先 : 東北大学未来科学共同研究センター

【研究会（委員会） -第3回-】

日時 : 2006年9月27日 20時15分～21時15分

報告 浜名委員 「材料開発にかかわる論点」

菅委員 「半導体製造装置開発にかかわる論点」

岡田 「HALCAプロジェクト、SELETE、SEMATECHを横断的にみた知的財産
ポリシーの特質」

11月

研究会（委員会）

【研究会（委員会） -第4回-】

日時 : 2006年11月2日 18時15分～21時30分

論題 : 「コンソーシアムの形態の類型化と知的財産ポリシーについて」

中間報告会 (財) 知的財産研究所にて

日時 : 2006年11月20日

内容 : 研究状況と今後について他を報告

12月

ワーキンググループ会議

【WG① -第1回-】

日時 : 2006年12月19日 18時～21時

内容 : 大学主催成果公開セミナーの研究報告について

国内調査

日時 : 2006年12月28日

訪問先 : SELETE (SIRIJにて面会)

1月

【WG② -第2回-】

日時 : 2006年1月9日 17時～18時

内容 : 大学主催成果公開セミナーの研究報告について

【WG③ -第3回-】

日時 : 2007年1月11日 13時～14時

内容 : 大学主催成果公開セミナーの研究報告について

国外調査

日時 : 2007年1月3日

訪問先 : コロンビア大学経営大学院 (ニューヨーク)

国外調査

日時 : 2007年1月5日

訪問先 : AUTM (シカゴ) ならびにシカゴ周辺のニュービジネスの探索

公開セミナー

日時 : 2007年1月16日 13時~18時30分

場所 : 日本工業倶楽部 (丸の内) / 参加人数 : 約124人 (うち学内者20名)

内容 : 「サイエンスベースの知的財産とコンソーシアムトランスナショナルへの挑戦」

2月

研究会

日時 : 2007年2月16日 18時15分~21時30分

内容 : 最終成果報告会の内容、ならびに研究報告書の目次の検討